

一人は万人の為に 万人は一人の為に



roots.
119

根っこの話

～生協だからこそ商品を深掘り～

創立75周年企画で産直産地を訪問しました！

産直下津みかん／産直提携45周年

「しもっコープファーム」

鳥取県生協の **産直三原則**

鳥取県生協の「産直商品」は、次の基準に沿って
生産・管理される商品です。

- 1 生産者と生産地、
栽培・肥育方法
(農薬・肥料・飼料等)が
明確であること。
- 2 組合員と生産者が
交流できること。
- 3 適正な
取引価格を追求し、
事業の継続発展が
進められること。

unicef
for every child



ユニセフ

子ども達の健やかな成長を目指すユニセフの活動は、
生協が願う世界の人々のより良い暮らしと重なります。

contents

02-03

ユニセフ
ユニセフの歩みと現在の活動

04-05

根っこの話
産直下津みかん 産直提携45周年
「しもっコープファーム」

06

東・中・西部エリアNEWS／イベント情報・活動報告

07

マイボイス／理事会だより／みんなでリサイクル
【開催報告】せいきょう感謝祭in東部／【報告】トラックラッピング

08

【開催報告】協同組合まつり／【報告】行政訪問
クロスワードパズル／ひとことカード



鳥取県生協の2030年ビジョン

ともに生きる ～笑顔と思いやりでつながり、夢があふれる「くらしの協同」を実現します～



鳥取県生活協同組合

ユニセフ

すべての子どもたちが、健やかに成長できる世界を目指して活動を続ける「ユニセフ」。鳥取県内での活動について鳥取県ユニセフ協会 事務局長の奥谷仁美さんから話をお聞きました。

すべての子どもに希望を

ユニセフと子どもの権利条約の歩み

ユニセフは、第二次世界大戦で被害を受けた子どもたちを緊急に助けるために「国際連合国際児童緊急基金」として、1946年の国連総会で設立され、戦災国で支援を始めました。1953年には「国際連合児童基金」と名を改め国連の常設機関となり、すべての子どもの命と権利を守るため、最も支援の届きにくい子どもたちを最優先に、約190の国と地域で活動しています。その活動資金は、すべて個人や企業・団体・各国政府からの募金や任意拠出金でまかなわれています。

1989年には国連で「子どもの権利条約」が採択され、ユニセフは子どもの権利の実現に向けて活動を行っています。この条約は、世界中すべての子どもが幸せに健やかに育つためにもっている様々な権利を定め、世界196の国と地域が締約する最も広く受け入れられた人権条約です。日本も1994年に批准しています。

現在ユニセフは、紛争や災害、気候変動、感染症などの緊急事態に対応しながら、保健、栄養、水と衛生、教育、暴力や搾取からの保護、HIV/エイズ、緊急支援、アドボカシーなどの支援活動を実施し、また広報誌ユニセフニュースやSNSを通じて、世界の子どもたちの様子や支援活動を発信しています。

※アドボカシーとは、社会的・政治的な課題に対して、個人や団体が意見を表明したり政策に働きかけたりすること

創設から19年後の1965年に、子どもたちの命と成長を守るユニセフの活動にノーベル平和賞が贈られました。



日本とユニセフ



戦後の食糧難や資材不足などにより厳しい生活をしていた日本でも、1949年から15年間にわたり、ユニセフから学校給食用の粉ミルク、医薬品、原綿など、当時の金額で約65億円の支援を受けました。

世界の人々からの支援への恩返しと、国内でユニセフの活動を支援するため、1955年に「日本ユニセフ協会」が設立されました。日本ユニセフ協会は民間非営利組織として、ユニセフの活動の広報、募金活動、アドボカシーを担っています。

バケツ一杯の水



生協がユニセフ活動に初めて取り組んだのは、1979年の国際児童年でした。生活に必要な水くみの重労働に追われ、学校に行けず、遊ぶ時間もない子どもたちのために、「バケツ一杯の水を送ろう」と、全国の生協で募金活動が行われました。

のより良い暮らしは、組合員さんの願いでもあり、生協の持つ助け合いの精神でもあります。

生協は、「平和とよりよい暮らし」を実現するために多くの組合員さんの知恵や力を集めて発展してきました。その願いは私たちだけではなく「世界に住むみんなが幸せになってほしい」という気持ちにも繋がっています。世界の人々



鳥取県内でのユニセフ活動

開発途上国の子どもたちの状況が知られるようになり、国際的な助け合いの大切さを多くの人が理解し、全国各地の生協でもユニセフ活動が広がり始めました。そのような中、鳥取県内でユニセフ活動に取り組むため、2013年12月に「鳥取県ユニセフ協会」が設立されました。

現在、登録しておられるボランティアスタッフさんとともに、学校や各団体への出前授業をはじめ、パネル展やブース展示などの啓発活動を行っています。

学習会では、世界の厳しい状況にいる子どもたちについての実状やユニセフが支援活動を行っている様子の動画を見たり、実際の支援物資に触れる体験を行ったりしています。

ユニセフ出前授業の様子

8月5日(火)、米子市のよつば児童クラブでユニセフ出前授業が行われました。

参加した子ども達からは、「同じ年の子どもが働いていることにおどろきました。」「水が入った水がめを持ったら重たかった。あれを4時間も持つて歩くのは大変だろうなと思いました。これからは、水を大切に使います。」などの感想がありました。



ユニセフ支援物資例 「箱の中の学校」



視聴覚教材の貸出しや出前授業をご希望の団体や、ボランティアスタッフの登録をご希望の方は、鳥取県ユニセフ協会のホームページへお気軽にお問い合わせください。

日本ユニセフ協会の
ホームページはこちら▶



「こどものけんり
プロジェクト」はこちら▶



特設サイトはこちら

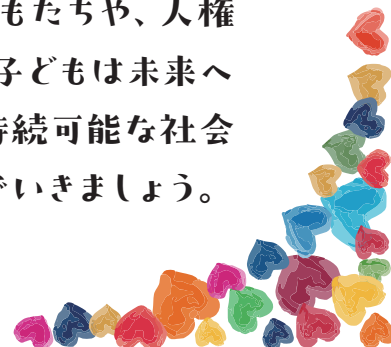


©NED



奥谷さんから組合員さんへのメッセージ

日本ユニセフ協会とこども家庭庁が共催し、「こどものけんりプロジェクト」キャンペーンを展開しています。その応援キャラクターである記者コンビのジーンとケーンが“子どもの権利”の大切さを伝えています。厳しい状況にある子どもたちや、人権が守られていない現実を知ることから始めて、“子どもは未来への宝”という思いを胸に、子どもが元気に育つ持続可能な社会を目指して、一人ひとりができることに取り組んでいきましょう。



わたしたちの100円が子どもたちの未来につながる



鳥取県生協は「ユニセフ募金」に取り組んでいます。世界各地のユニセフ活動に活用される「一般募金」と、国や地域を指定して行われる「指定募金」に取り組んでいます。2025年の指定募金先はミャンマーです。

「一般募金」では、世界190の国と地域で、栄養治療食や薬、安全な飲み水の提供などの命を守る支援に加え、政策提言、保健員や教員等の人材育成、学校建設など長期的な活動にも役立てられています。

募金方法

注文書またはeふれんずにて、注文番号欄に募金番号、注文数の欄に募金口数をご記入ください。

募金番号	募金金額
1522	(一口)100円

例えばこんな活動に活用されています



© UNICEF/UNI124906/Froutan

予防接種

世界では年間150万人、約20秒に1人の子どもたちが、ワクチンがあれば防げる病気で命を奪われています。予防接種は命を落としてしまう子どもたちの数を減らせる、ユニセフの活動の中で最も成果をあげてきた活動のひとつです。

2024年の1年間で、ユニセフは、28億回分の予防接種用ワクチンを99カ国の子どもたちに届けました。1億1,040万人の子どもたちに、はしかの予防接種を行うとともに、15億回分を超えるポリオワクチンを87カ国に届けました。ユニセフは、世界の5歳未満児の45%にワクチンを届けています。



© UNICEF/UN0158150/Sujan

水と衛生

世界の約1億600万人が、湖や河川、用水路などの未処理の地表水を使用しています。汚れた水や不衛生な環境による感染症や下痢により、免疫力

の低い幼い子どもたちが命を落とすケースが後を絶ちません。

2024年のユニセフ活動では、清潔な水を届けられるように、井戸などの給水設備を作ったり、衛生的な生活が送れるようトイレを設置したり、学校教育や保健所を通じて、石けんを使った正しい手洗いなどの衛生習慣を広める活動をすすめました。

CO・OP コアノンロールを利用することで、世界の子どもたちの健やかな成長を支援！



「CO・OPコアノンロール」シリーズを1パックご購入いただくごとに1円がユニセフを通じてアフリカのアンゴラ共和国に寄付されます。

募金報告

2024年度(2024年3月～2025年2月)に組合員の皆様から寄せられた653,200円のユニセフ募金は、一般募金として353,200円、指定募金として300,000円を2025年3月19日に日本ユニセフ協会へ送金いたしました。

皆様からのあたたかいご支援に感謝申し上げます。2025年度も、引き続きご協力をお願いいたします。



産直提携45周年

産直

下津みかん



75周年記念事業の一環として産地ツアーを企画し、産直提携45周年を迎えた「しもつコープファーム」を訪問しました。

産直下津みかんの特徴や今年の生産状況について、しもつコープファーム 中西源蔵さんからお話を聞きました。

しもつコープファーム

1980年7月、安全・安心な農産物を求める消費者と協力し「みかん経営」を守っていくため、和歌山県下津町内の農家有志が中心となり「下津町農民組合」が結成されました。鳥取県生協(当時・東部生協)とは、設立当初から産直取引を始め、交流会や学習会などで交流を積み重ねてきました。その後、産直事業を法人化するため、1987年に「しもつコープファーム」に名称を変更し、現在では約70名の農家で、みかんを中心とした柑橘類、キウイフルーツ、夏の「びわ」などを栽培しています。

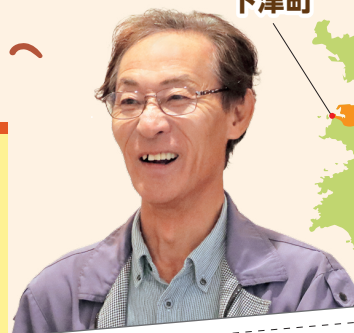
1987年交流の様子



産直提携30周年交流会の様子



2024年度産直虹のつどい取り組み発表の様子

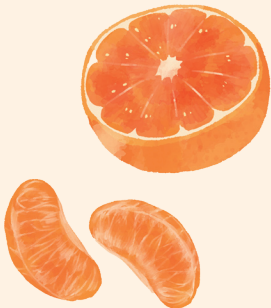


しもつコープファーム
中西 源蔵さん
Nakanishi Genzou

「安全・安心なものを食べたい」という消費者に応えたい

産直下津みかんは、一般的な栽培方法より、農薬の使用を3割減らした栽培に取り組んでいます。農薬の散布が少なければ病気にかかるリスクが高く、収穫が落ち込む可能性があります。組合員の「安全・安心なものを食べたい」という想いに応えるため、安心・安全を一番に、ひとつひとつ丁寧に愛情を込めながらみかんを育てています。

収穫されたみかんは、光センサーでサイズ、形、色、キズ、腐敗に加え、糖度、酸度、す上がりの果汁が減少する現象などを検品しています。人の目では分からない実の数ミリの腐れなども検知して出荷しています。



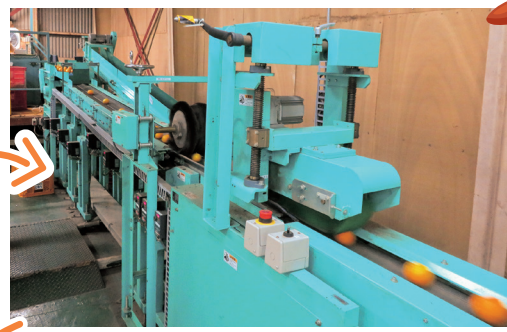
1 荷受け・自動コンテナ計量機

生産者がコンテナに入れて持ち込んだみかんを自動で計量した後、人の目で腐敗した果実を仕分けします。



2 整列ライン

みかんを一列に並べて流します。



3 2種類のセンサーで検品

外観センサー(緑の機械)で、サイズや形、色やキズ、腐敗、生傷を検知します。
食味センサー(白の機械)で糖度、酸度、浮皮、す上がりを検査します。



4 容器詰め

最大18区分のサイズや糖度毎に分けられた後、計量・出荷されます。



鳥取行

創立75周年
産直産地ツアー
選別の様子を見学しました!

今年の生産状況

昨年に引き続き、雨が少なく小玉傾向です。近年は、猛暑の影響で「日焼け」をするみかんが増えていきます。日焼けをしたみかんは、実が硬くスルスルです。また、晴天が続いた後の大雨で「裂果」を起こして割れる実もあります。裂果を防ぐため、雨が少ない時は水やりの作業が増えます。収穫後も生きているみかんが、組合員さんの手元に届くまでに変化を起こすこともあります。検品では、人間の目に見えない部分も、光センサーや糖度計でしっかりと確認するようにしています。

手間や苦勞もありますが、組合員の皆様に安全で美味しいみかんを届けるため、生産者は色々なことに気を配りながら日々頑張っています。

組合員と役職員、生産者との交流

創立75周年を記念した企画で「しもつコープファーム」を組合員、役職員21名が訪問しました。

「産直下津みかん」の商品学習や集荷場の見学、みかん狩りや生産者との交流を楽しみました。

参加者からは、「良く利用しているみかんの安全性や美味しさへのこだわりについて、生産者さんから直接お話を聞けて良かったです。また、普通のツアーではできない集荷場の見学が出来て良かったです。」下津では、「一度切り」という方法でみかんを収穫されていて驚きました。実際に挑戦してみましたが難しかったです。」などの感想をいただきました。



学習会の様子



みかん収穫の様子

生産者交流会の様子



匠の技!!

みかんの一度切り

動画はこちらから
ご覧いただけます



産地からのメッセージ

産直提携45周年の記念に、組合員さんからのあたたかいメッセージが詰まったアルバムをいただきありがとうございます。

また、10月末には、周年記念のバスツアーでしもつコープファームをご訪問いただきありがとうございました。

今年もみかんの季節がやって来ました。いただいた応援メッセージを励みに、安全安心で美味しい「産直下津みかん」を提供して参ります。ご利用をお願いいたします。

しもつコープファーム 中西源蔵

メッセージアルバム

こちらから
ご覧いただけます



産地からのメッセージ

こちらから
ご覧いただけます



産直つながろうプロジェクト

産直提携から5年刻みの産地の生産者さんへ、組合員さんからの想いや応援メッセージが込められたアルバムをお届けする「産直つながろうプロジェクト」を実施しました。

8月号のとりこで、「しもつコープファーム」へのメッセージを募集したところ、組合員さんからたくさんのおあたたかい声が届きました。アルバムを受け取られた産地から、鳥取県生協にメッセージをいただきましたのでご紹介します。

下津みかんのココが好き♡ 産直下津みかんをご利用の組合員さんの声をご紹介します!

季節になると毎年注文しています。生産者さんの顔を写真で見ることが出来て安心です。アレンジはしたことはありません。やはりそのまま食べるのが一番おいしいです!



ひと昔前は少しすっぱいというイメージがありましたが、最近はそう思わなくなりました。産地、生産者がわかるという事と、ノーワックスということで、安心して食べられるのが嬉しいです。



最近やたら甘いだけのみかんが増えてきているが、ほど良い酸味も欲しい。「しもつみかん」はそのバランスが良く、力強い味がしておいしいです。



しもつの「冷凍みかん」のファンです。近年は、春、夏、秋と気温が高いため、職場に冷蔵庫が無い私は保冷剤代わりにタッパーにみかん1個を入れて保冷バッグに。お昼バッグ内をひんやりと、そしてみかんはデザートのように食べ頃です。



しもつコープファームの商品や取り組みについては、Instagramでも紹介されています。



@SHIMOTSU_COOPFARM

柑橘を詰め合わせたお楽しみ特別企画!

1月2回 しもつ柑橘セット

しもつコープファームで品種や大きさ、食味などにこだわり厳選したバラエティー豊かな柑橘を、毎週お届けするお楽しみセットの予約登録を企画します!

登録回 1月2回 お届け期間 1月4回~3月4回

(1月26日~3月27日)

柑橘の品種(予定) ネーブルオレンジ、はるみ、不知火、はるか、木成り清見オレンジ

今年度カタログで取り扱いのある商品

- 産直下津みかん (企画10月~2月)
- 達人みかん (その年の最良生産者の中から3名を選定した生産者限定のみかんです。)
- 国産ネーブルオレンジ (企画1月~3月)
- 木熟みかん
- 蔵出しみかん
- 甘夏
- 八朔
- はるみ
- しもつレモン
- しもつの不知火(しらぬい)
- 産直下津みかん
- ぼんかん
- 木成り八朔
- 甘夏等

1月2回の
別チラシを
お見逃しなく!



エリアNEWS

イベント情報

申込方法

<ホームページ>ホームページの「イベントカレンダー」または、各イベント案内の二次元コードからお申し込みください。
<注文用紙>各イベントの5ケタの注文番号と参加人数を注文用紙裏面の4～6ケタ番号注文欄にご記入ください。(eふれんずも可)
<お電話>下記のフリーダイヤルへお申し込みください。
※申込多数の場合は抽選とし、落選された方のみ組合員登録されている電話番号へ連絡致します。登録以外の番号への電話をご希望の方は日中連絡のつく番号を組合員活動グループ0858-85-0019までお知らせください。
問合せセンター ☎0120-225-196(営業時間)月～金:8:30～20:00 土:9:00～17:00

子育て

ミニクリスマス会

子育てひろば

一足早く、お友達と一緒にクリスマスを楽しみませんか。
お気に入りのおもちゃで遊んだり、ママといっぱいふれあったり
サンタさんと一緒に歌って踊って、みんなで弾けちゃおう!!

12月19日(金)

場 所：鳥取県生協東部支所
2階 大会議室
(鳥取市緑ヶ丘1丁目10-3)

時 間：10:00～11:30(受付 9:45～)

参加費：無料 募集人数：30組程度

申込方法：二次元コードよりお申し込みいただき、
備考欄にお子様のお名前と月齢をご入力ください。

※お子さんの飲み物・オムツ・ゴミ袋等をご用意ください。

※組合員以外の方も参加できます。組合員以外で参加をご希望の方は、
ホームページの組合員活動ページ「イベントカレンダー」よりお申し込みください。

申込締切

12月12日(金)

当日の
内容

おもちゃ等での自由遊び、

親子ふれあい遊び、

絵本の読み聞かせ

サンタさんとのふれあいタイムなど



こちらから
お申し込み
ください。

商品

キラリとっとり☆ 大山ブロッコリーを極めよう!

JAの方にお越しいただき大山ブロッコリーの美味しさの秘密!
これまでの歴史や栽培方法について教えていただきます
学習の後は各自の車で農場に移動して収穫体験を予定しています
沢山のご参加お待ちしております

1月13日(火)

場 所：鳥取県生協西部支所 2階
(米子市淀江町今津123-9)

時 間：10:30～12:00(受付 9:40～)

※いつもと時間が違うのでお気をつけください

参加費：300円 募集人数：10名程度

託 児：なし

持ち物：軍手、雨具、タオル、長靴、
汚れてもいい服装、
暖かい服装でお越しください。



※天候により、収穫体験が出来ない場合があります。その際は、西部支所での学習会を予定しています。
※天候により中止になる場合があります。その際は前日までに電話、ホームページ、Instagramで
お知らせします。

申込締切：12月26日(金)

申込番号：18775



こちらから
お申し込み
ください。

福祉

共済カフェ with健康チェック

中部

いつまでも地域で♥いきいきと
健康に過ごすために

～みなさんとクリスマス気分でカフェを楽しみながら
コープ共済のこと、健康についておしゃべりしませんか♡～

12月18日(木)

場 所：倉吉体育文化会館 教養室1
(倉吉市山根529-2)

時 間：10:00～12:00

参加費：無料 募集人数：20名程度

持ち物：筆記用具

当日の内容

- コープ共済職員による
ベジチェック&個別相談
- 鳥取県医療生協の保健師さんの
健康チェック&個別相談
- 認知機能チェック
(ゲーム感覚脳トレ・間違い探し)など

申込締切

12月5日(金)

こちらから
お申し込みください。



ライフプランセミナー

～知っとク!お金のはなし～

皆さんは、自分の将来について考えたことはありますか?
自分の未来のために学び、考え、活かして
自分らしい未来予想図に向かって今から動き始めてみませんか?
みなさんのご参加をお待ちしています♡

1月20日(火)

場 所：鳥取県生協東部支所
2階 大会議室
(鳥取市緑ヶ丘1丁目10-3)

時 間：13:30～15:00
(受付 13:15～)

参加費：無料

持ち物：筆記用具
(その他必要と思うもの、
マスクなど)

申込締切：1月9日(金)

申込番号：18708

こちらからお申し込みください。



組合員対象

タイムスケジュール

13:30 開会

13:35 LPAさんによる講話

(年金・社会保障について)

14:35 グループワーク(交流)

14:55 アンケート記入

15:00 閉会

私の未来予想図
ライフプランセミナー

託児はありませんが、
お子様も一緒に参加できます
お友達をお誘い合わせの上
お越しください!

イベント活動報告

東部エリア

9月20日(土)「Happyカフェ in河原本部」

食品ロス削減に貢献したCOOP商品の試食をしながら、家庭での食品ロスチェックやクイズを行い、食品ロスについて考える機会となりました。また「フードドライブ」の余剰食品の寄付協力の呼びかけと、余剰商品を活用した「フードサポート」についての紹介を行いました。

中部エリア

9月26日(金)「オタフクソースセミナー」

オタフクソース株式会社様よりお好み焼き土をお招きして、家庭でできる本格広島お好み焼きや、関西お好み焼き作りにチャレンジしました。皆でワイワイ♪とっても美味しいお好み焼きが出来上がりました♪

西部エリア

9月18日(木)「子育てひろば」

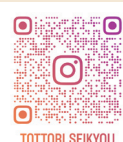
0歳の赤ちゃんから上手に走れるお子さんまで参加がありました。お家の方から「家ではなかなかできない競技もあり、我が子がここまでできるのか!と気づきました」と感想をいただきました。参加者全員で身体を動かし楽しい時間となりました。



イベント活動の様子は、
鳥取県生協ホームページ
イベントカレンダーより
ご覧いただけます。



Instagram
からもご覧
いただけます



※前日又は当日に特別警報、警報が発表されている場合はイベントを中止することがあります。中止の場合は、鳥取県生協のホームページ、Instagramにてお知らせいたします。
問い合わせ先：組合員活動グループ ☎0858-85-0019 平日9:00～17:00

みんなの「コミュニケーションひろば」
マイボイス
みなさまより寄せられたお便りの一部を
ご紹介します。

おたより募集テーマ
「今年一番笑ったこと」

●鳥取市 くらやみちゃん
久々にグラウンドゴルフをして、第一打からオー
ビーで、崖の下に球が落ちてしまったことが、恥ず
かしいのと可笑しいので、大笑いしていました。

●東伯郡 匿名希望
孫の変顔写真

●西伯郡 たけいねん
ギャル風ファッションが好きな6才児孫(女児)に
「大きくなったら何になりたい?」と聞いたところ、
ポソッと「ヤンキー」と答えたことです。その
場は大笑いするのかわいそうなので、笑いをこ
らえましたが後で夫と何度もその事で大笑いし
ています。

●東伯郡 バーバさん
さつまいもが大好きな孫がおいもを食べた後、
びつくりするようなおならをしたのに、私が「だ
れ?」と尋ねると、平気な顔でひとこと「ジ
ー!!」ええとびつくり大笑い。

●鳥取市 匿名希望
内弁慶な孫の言動。家では、変顔やなまけたこと
を言ってみわりを笑わせてくれますが、保育園
では絶対しないらしいです。

●鳥取市 匿名希望
よく笑うので何が一番かは忘れましたが、最近
笑ったのは、髪を切った娘の前髪がパツンでか
わかったことです。職場の方にも高校生みたい
と言われたみたいで、大笑いしました。

●倉吉市 みずまるさん
このおたよりを書いている今、まだハロウィンす
ら来ていないのに、もうクリスマスのグッズが雑貨
店で売られていたこと。なんならこの間クリスマ
スツリーにハロウィンの飾りがつけられた状態で
立てられているのを見て「もう何でもありになっ
ている…」と笑わずにはいられませんでした。

●鳥取市 ジャックちゃん
安来に行ってきました。生の安来節に銭太鼓、ど
じょうすくい。どじょうすくい体験もあり、感動と
笑いの一日でした。もちろん、帰りはどじょうの
柳川鍋を食べました。美味しかったです。

みなさんの声をお待ちしています。写真や絵手紙、お子さんの絵などもお寄せください。

●西伯郡 匿名希望
初畑仕事で、ナス、ミニトマト、ピーマンを植え
ました。その横で植えたおぼえのないつるが伸
びて、ソフトボールほどの丸い実がつかまりました。
実の様子は小玉すいか。でも葉の形状が違いま
す。半信半疑で家に持ち帰り、半分に切つてみ
たら中身は爪でした。昔なつかしい味瓜に、一人
苦笑いしました。

●鳥取市 匿名希望
今年一番笑ったこと…は思い出せませんが、一
番の思い出は子どもと一緒に生協さんのイベ
ント、夏の「もすく基金」産地見学・生産者交流
会に参加できたことです。知らないこと、初め
ての経験ができることは、こんなに楽しくて心
がはずむんだなと実感しました。生協さんにあ
らためて感謝します。ありがとうございます。

●鳥取市 かつかさ
我が家は保護猫を3匹飼っています。そのうち
の1匹、末っ子のボチ男が、朝4時頃家に来る
野良猫と網戸越しにケンカをして、網戸を破っ
て外へ逃げ出してしまいました。主人と2人で
2時間かけて確保!その日の夜、川の字でベッ
ドで寝られてホッとしたと同時に幸せを感じ
ました。

自由テーマ

●東伯郡 匿名希望
以前「根っこ」で梨づくりを語ってくださっ
た寺地政明さんがお亡くなりになりましたね。
新聞のお悔やみ欄でご逝去を知り、びつくりし
ました。情熱を傾けての梨づくりは、朝日新聞
の全国紙面でも紹介されていました。ご冥福を
お祈りします。

●鳥取市 匿名希望
私は夏が好きなので、夏の終わりはさみしく感
じるのですが、夏休みの子どもの預け先問題、
お昼ごはん問題などの心配ことも多く、今年は
解放感の方が大きかったです。生協さんの冷蔵
には助けられました。

●米子市 かなまさん
「さあ秋だ!おでかだ!」と思ったら、鳥取県
でもクマが出るんですね…。フレイル予防アプ
リ(米子)からクマ出没情報がきてビックリ!!子
どもと遊びに出かける時に気をつけたいです。

●米子市 カアちゃん
孫に誘われ、万博へ行って来ました。人、人、人の
波でビックリ。どこを見ても行列で、入館するの
も大変でしたが、異空間の世界が楽しめました。

●倉吉市 くらよしババさん
12月の昔懐かしい思い出は、なんと言ってもク
リスマスですね。ツリーを飾って外の木々に電
飾を張り巡らせて楽しく。今では子、孫達も皆
成長して外に出てしまい「生協のケーキ」とり
の足のクリスマスです。

●鳥取市 幸ちゃん
初めて生協に加入しました。バスも通らない
し、お店もないし、老いて独り暮らし、買物難民
です。生協さん助かります。ありがとうございます。

●鳥取市 山下智子さん
創立75周年記念せいきょう感謝祭、協同組合ま
つり2025と、今年は催物が多く、くしいし
坊の私は美味しい物を求めて足を運べて楽し
かったです。これからも生協商品を利用してい
きたいと思います。

●鳥取市 ばばあちゃん
国勢調査が配られた。世帯主である父は、早速
記入を終え、郵送の準備も万端。その日帰宅し
た娘が確認をすませると、「じゃあ、おじいさ
ん。送っておくよ。」と言ってスマホでホイホイ。
「…で、この用紙は?」「もういらないから処
分!」「ほあ?」「以前、調査員を経験し、「配る
回収する」提出する」という重要な任務をこな
してきた父にとつてこの手軽さは、納得いくも
のだろうか?

●境港市 匿名希望
2月に検診にひつかり再検査でショックの
日々でしたが、7月に検査入院して、今は元氣
になったから笑って生活できています。今思え
ば検診は大事です。早めに悪い所が見つかった
から、すべ回復します。

●東伯郡 眞千香
県立厚生病院にあるガン支援センターでは、毎
月第4火曜日14時~15時に、タオルで簡単にで
きる帽子を作つてガン治療の方に届けるピア
サポート活動を行っています。とても簡単にで
きるの、参加して帽子を縫っています。ひとり
でも心あたたく過してもえたらなと思つて
います。ガン治療の方は、ガン支援センターに
行けば、無料で好きな帽子がもらえますよ。

●日野郡 匿名希望
鳥取県西部地震25年フォーラムに、昔の知人の
実さんが能登ボランティア代表で招待され、ご
主人は運転手でこられたので、待ち時間に我が
家に来て下さいました。40年以上経つてお会い
出来ると思わなかったの、今年一番びつくり
した嬉しい出来事です。

●米子市 まりもんさん
COOPの牛乳いつもおいしーい。



鳥取市 ヤマさん

トラックラッピング

75周年記念事業として、組合員のお子さんを対象
にしたトラックラッピング「交通安全の絵」を募集
し、140名より応募がありました。
支所職員で選定を行い12作品が選ばれました。選
ばれたお子さんには、ラッピングされたトラックの前
で表彰式を行い、賞状と記念品をお渡ししました。
表彰式では皆さん緊張した面持ちでしたが、見守
つてくださるご家族一緒に喜んでいただきました。
鳥取県生協では、今後も地域の模範となる安全運
転を目指します。



75th TOTTORI COOP 75th anniversary
せいきょう感謝祭 in 東部

創立75周年をみんなで祝い楽しんでいただく「せいき
ょう感謝祭 in 東部」を9月20日(土)に鳥取市河原町の本部
で開催し、約400人の来場がありました。

会場では9つのメーカーによる試食や販売コーナーやこ
ども縁日コーナー、東部エリア会による“もったいない”シリーズ商品の試食・試飲、コープ自然派のパンの試食、ウィ
ルミナ化粧品の商品体験コーナーなどを楽しんでいただきました。また、鳥取県生協の事業活動や職員の紹介、ト
ラックラッピングの交通安全の絵を展示し、お子さん達が描いたかわいい交通安全の絵をご覧いただきました。
会場内では、職員を探す「スタンプラリー」企画も大盛り上がりでした。



理事会だより
第18回理事会
日時 2025年10月28日(火) 10:30~13:30
会場 伯耆しあわせの郷
【審議の概要】
●次期役員(理事・監事)の構成について
●「産直再生紙マルチ米」の廃番について
●大雪災害における産直産地「津軽産直組合」への見舞金支給について(寄付行為)
●2025年度上期決算について
上記他議案について審議を行い、賛成多数で承認されました。
問合せセンター ☎0120-225-196

生協の状況				
事業概況	4~9月実績(千円)	予算(千円)	予算比(%)	前年比(%)
供給高	3,648,919	3,666,948	99.5	99.5
供給剰余金	916,267	932,113	98.3	99.9
事業総剰余金	1,035,194	1,047,430	98.8	98.5
事業経費	994,811	1,060,202	94.0	98.6
事業剰余金	40,382	△12,772	-	92.7
経常剰余金	55,043	△6,464	-	84.3
■組合員数 69,076人 ■一人当たりの出資金 34,071円				
※2025年9月末現在				

みんなのリサイクル 生協の資源回収にご協力をお願いします。

商品・カタログなどの 仕分け袋(内袋)	カタログ・ チラシ類	たまごパック	紙パック
 回収量(累計) 8,867kg 配布重量 18,309kg 回収率 48.43% 前年同月比 7.37%減↓	 回収量(累計) 679,986kg 配布重量 1,159,357kg 回収率 58.65% 前年同月比 12.25%減↓	 回収量(累計) 3,596kg 配布重量 5,830kg 回収率 61.68% 前年同月比 4.62%減↓	 回収量(累計) 8,593kg 配布重量 14,080kg 回収率 61.03% 前年同月比 8.97%減↓

内袋のシールははがしてね!!

協同組合まつり

国際協同組合年の今年も、例年の「生協まつり」をさらに盛り上げ、その活動を知っていただく機会として「協同組合まつり」を10月11日(土)に開催し、約2,000人の来場がありました。

鳥取県内のメーカー・団体による県内産品、生協商品などの販売や試食、様々な体験ブースやステージイベント、お楽しみ抽選会などを楽しんでいただきました。

を開催しました

輪投げやスーパーボールすくいなどのこども縁日

メーカーさんとの交流の様子

試食・販売の様子

ステージショーの様子

行政訪問を行いました

鳥取県生協では、9月10月の2カ月間で、県内9つの市町村の首長表敬訪問を行いました。訪問では、組合員の生活向上や地域課題の解決に向けて、鳥取県生協の活動報告や、行政との相互支援を広げるための意見交換を行いました。

首長よりいただいたメッセージをご紹介します

鳥取市

鳥取県生活協同組合におかれましては、助け合いの組織として、みんなが幸せにくらせる社会づくりに向け、様々な取り組みを進めておられますことに、深く敬意を表します。

とりわけ、本市は、貴組合と平成22年に中山間集落見守り活動支援事業協定を締結して以来、数多くの住民の日常生活の異常を早期に発見していただいております。貴組合従業員さまの迅速で的確なご判断により、近年では令和5年度に11件(うち救急搬送につながったもの2件)、令和6年度には15件(うち救急搬送につながったもの1件)の通報を本市にお寄せいただき、事故の未然防止に多大な貢献をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

引き続き、いつまでも暮らしたい、誰もが暮らしやすくなる自信と誇り・夢と希望に満ちた鳥取市となるよう、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴組合の益々のご発展と、組合員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

鳥取市長 深澤 義彦

大山町

大山町長 山田 隆

日南町

日南町長 山田 隆

北栄町

北栄町長 山田 隆

若桜町

若桜町長 山田 隆

クロスワードパズル

キーを解き、二重ワクに入る文字をうまく並べてできる言葉は何？

ヒント／108回

1		2		3	4
		5	6		
7	8				
	9			10	11
12			13		
14			15		

タテのキー

- ① 特別の安値。―― 品
- ② 准看護師の略
- ③ 腰回りを動かす体操を無理なく続けて―― が改善した
- ④ ○○を張らず身の丈に
- ⑥ ○○式会社
- ⑧ ―― な指導で見る間に上達
- ⑪ 冷暖房 ―― の宿 ⑫ ○○桜、○○歯
- ⑬ 歌の文句。○○を間違えた

ヨコのキー

- ① 昼が一番短い日 ③ ○○書き算盤
- ⑤ ―― まで浸水 ⑦ 燃えるもの
- ⑨ 土を高く盛った墓 ⑩ 蛹が成虫に
- ⑫ 野心を持つ人 ⑭ ○○結びの神
- ⑮ 世界的女優がお ―― で来日

ひとことカード

2025年 12月号

応募締切: 12月19日(金)

おたより募集

- 2月号のテーマ「夢中になってしまうこと」
- 2月号のイラスト大募集!(例:季節のイラスト、その他自由!)
- その他、くらしの出来事、生協への声などお寄せください。

google応募フォーム
マイボイス・ひとことカード
クロスワードは
二次元コードからも
お申し込みいただけます。

※注意事項を守った投稿をお願いします

プレゼント応募方法

配送時にお渡しの場合

上記回答欄の□に入る言葉と右記のひとことカード該当欄に必要事項をご記入いただき、切り取って配送時にお渡しください。

ハガキでのご応募の場合

①答え②お名前③地域・班名④組合員コード⑤生協に対する感想や意見(必要の場合はペンネーム)をご記入ください。

宛て先: 〒680-1202 鳥取市河原町布袋597番地1
鳥取県生協 総合企画室行

お名前	ひとことカードの 生協からの回答	必要・不要
下記に該当の方は○をしてください ・内容掲載不可 ・匿名希望 ・ペンネーム希望 ()		
組合員 コード	地域・班名	

●ひとことカードは、本紙やカタログ等の広報物への掲載、組合員活動、運営に活用させていただきます。

8